

令和8年度山形県立荒砥高等学校 重点目標

1 校訓 「克己復禮」（論語） ～ 己に克ちて 礼を復むを 仁と為す ～

2 重点目標

（1）「信頼され、前進する荒高生」の育成

- ① 自他の「いのち」を大切にし、いじめのない、心身ともに健康な生徒を育てる。
- ② 「凡事徹底」の下、基本的な生活習慣を確立させ、自律と自立ができる生徒を育てる。
- ③ 授業を第一に基礎学力を定着させ、発展的な学習にも主体的に取り組む生徒を育てる。
- ④ 特別活動、部活動、資格取得等に積極的に取り組み、自己実現をめざす生徒を育てる。

（2）魅力ある学校の創造

- ① 地域の教育資源やICT機器の活用を進め、総合学科の学びの充実を図る。
- ② 地元企業と連携しながら体形的にキャリア教育を進め、上級学校進学も含めた進路指導を積極的に実践する。
- ③ 生徒の個性を伸ばし、一人ひとりが活躍の場を得て輝く教育活動を推進する。
- ④ 小規模校の良さを生かし、個々に寄り添い、丁寧で細やかな教育活動を推進する。

（3）地域と連携した特色ある教育

- ① 地域貢献活動や地域との連携・交流に積極的に取り組み、郷土愛を醸成する。
- ② 学校運営協議会、荒砥高校魅力化協議会と連携し、学校の魅力化、活性化を図る。
- ③ 中学生・保護者・地域に、教育活動の成果を積極的に情報発信する。

〈 生徒の行動目標 〉

～「克己復禮」のもと、温かい心と真剣な取り組みで、前進する荒高生～

- （1）相手の立場に立ち、思いやりのある心で行動しよう。
- （2）さわやかなあいさつで、明るい学校にしよう。
- （3）服装を整え、時間やルール・マナーを守って行動しよう。
- （4）授業を第一に、課題は100%提出しよう。
- （5）資格取得や検定合格に挑戦し、キャリア形成に努めよう。
- （6）全校生徒が一致団結し、学校行事や生徒会行事を成功させよう。
- （7）生徒会活動や部活動等に継続的に取り組み、それぞれの目標を達成しよう。
- （8）本や新聞を読み、豊かな教養を身につけよう。
- （9）すみずみまで丁寧に清掃し、常にきれいな学校にしよう。
- （10）ボランティアや地域貢献活動に積極的に参加しよう。

スクール・ミッション

生徒一人ひとりに寄り添った少人数のきめ細やかな学習指導により、基礎的な学力の定着を図るとともに、総合学科の多様な学習を通して、生徒の可能性を引き出し「なりたい自分」になる進路の実現を目指します。地域を学びの場として、人とのつながりを大切にする心や地域社会に主体的に貢献しようとする力を育成します。